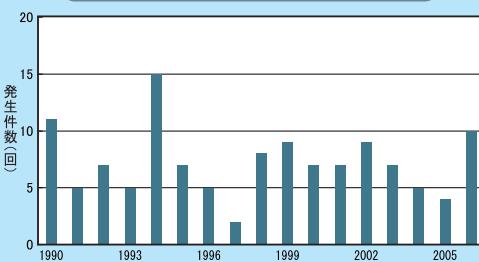




苦潮(青潮:あおしお)
苦潮(にがしお)は、海底付近に堆積したプランクトンの死骸(有機物等)の分解に酸素が消費され、酸素が乏しくなった海水(貧酸素水塊)が、水面近くに上昇し青白く見える現象です。
発生状況によっては、魚や貝などに被害を及ぼすことがあります。

伊勢湾・三河湾の苦潮発生件数



「伊勢湾再生行動計画」とは

伊勢湾再生の目標

伊勢湾の環境基準の達成を目指し、多様な生物が生息・生育する、人々が海と楽しく安全にふれあえる、美しく健全で活力ある伊勢湾の再生。



伊勢湾再生に向けた取り組み

伊勢湾流域に住む私たちの社会経済活動により出される物質(窒素、リン等)は、河川水や地下水を通じて伊勢湾に流れ込み、伊勢湾の環境を悪化させています。このため、昔の豊かな伊勢湾を再生するには、伊勢湾流域で生活する一人一人が、森・川・海と連携し、取り組むことが重要と考えます。

制 作：伊勢湾再生推進会議
発 行：国土交通省中部地方整備局
問合せ先：企画部 広域計画課
TEL: 052-953-8129

出展：愛知県水産課資料、三重県水産物供給チーム資料 以上のデータを基に作成



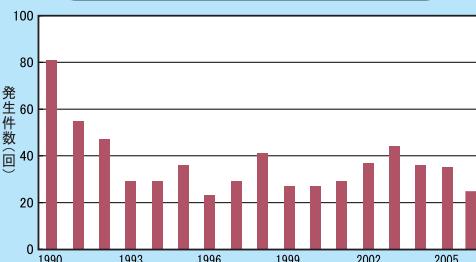
生活様式の変化 伊勢湾再生に向けて

人と森・川・海の連携により健全で活力ある伊勢湾を再生し、次世代に継承する
(伊勢湾再生行動計画のスローガン)



赤潮
赤潮(あかしお)は、窒素やリンの増加に伴う水域の富栄養化等の要因により、植物プランクトンが異常に増殖し、海水が赤褐色や茶褐色等に見える現象です。
発生状況によっては、魚や貝などに被害を及ぼすことがあります。

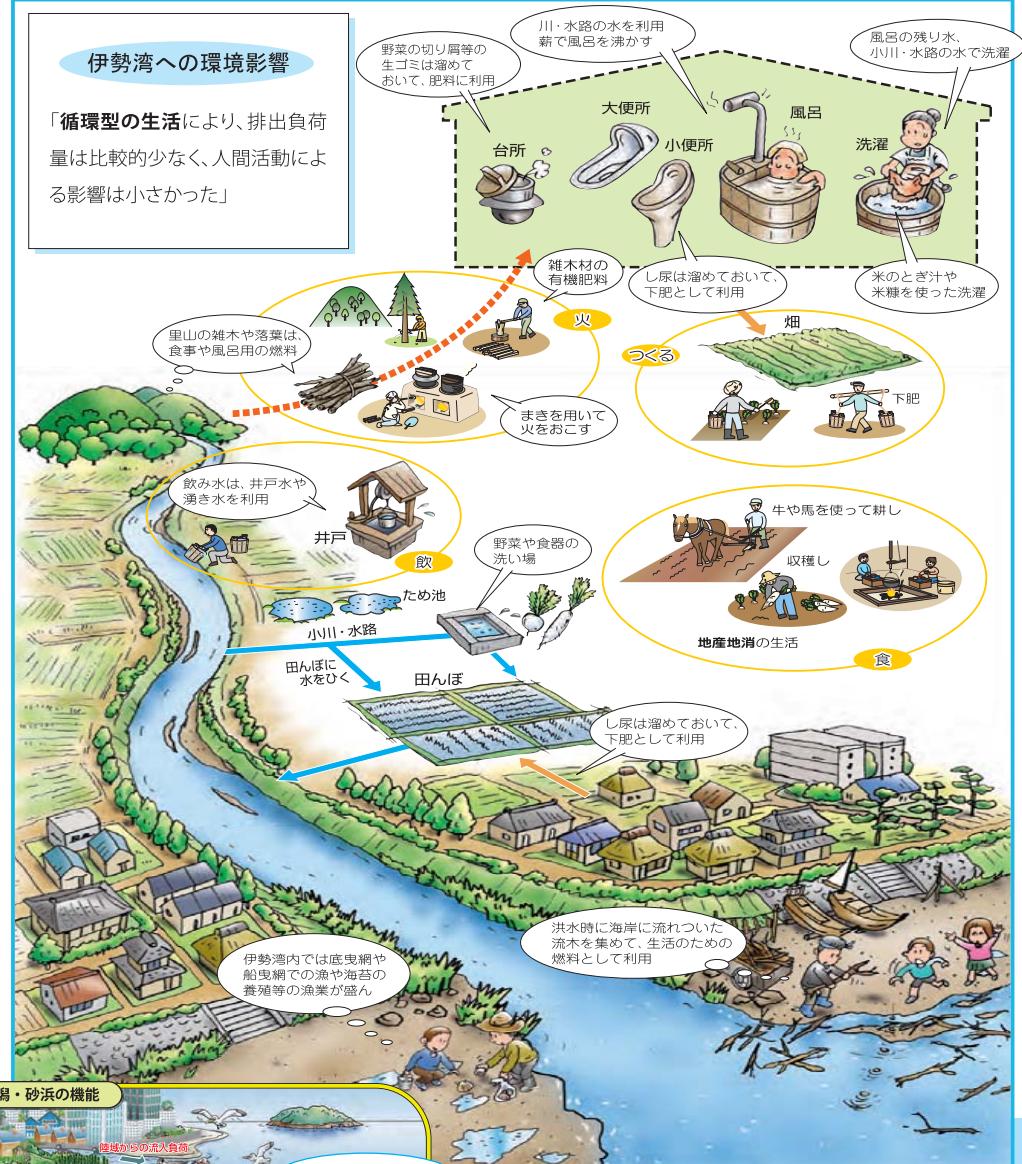
伊勢湾・三河湾の赤潮発生件数



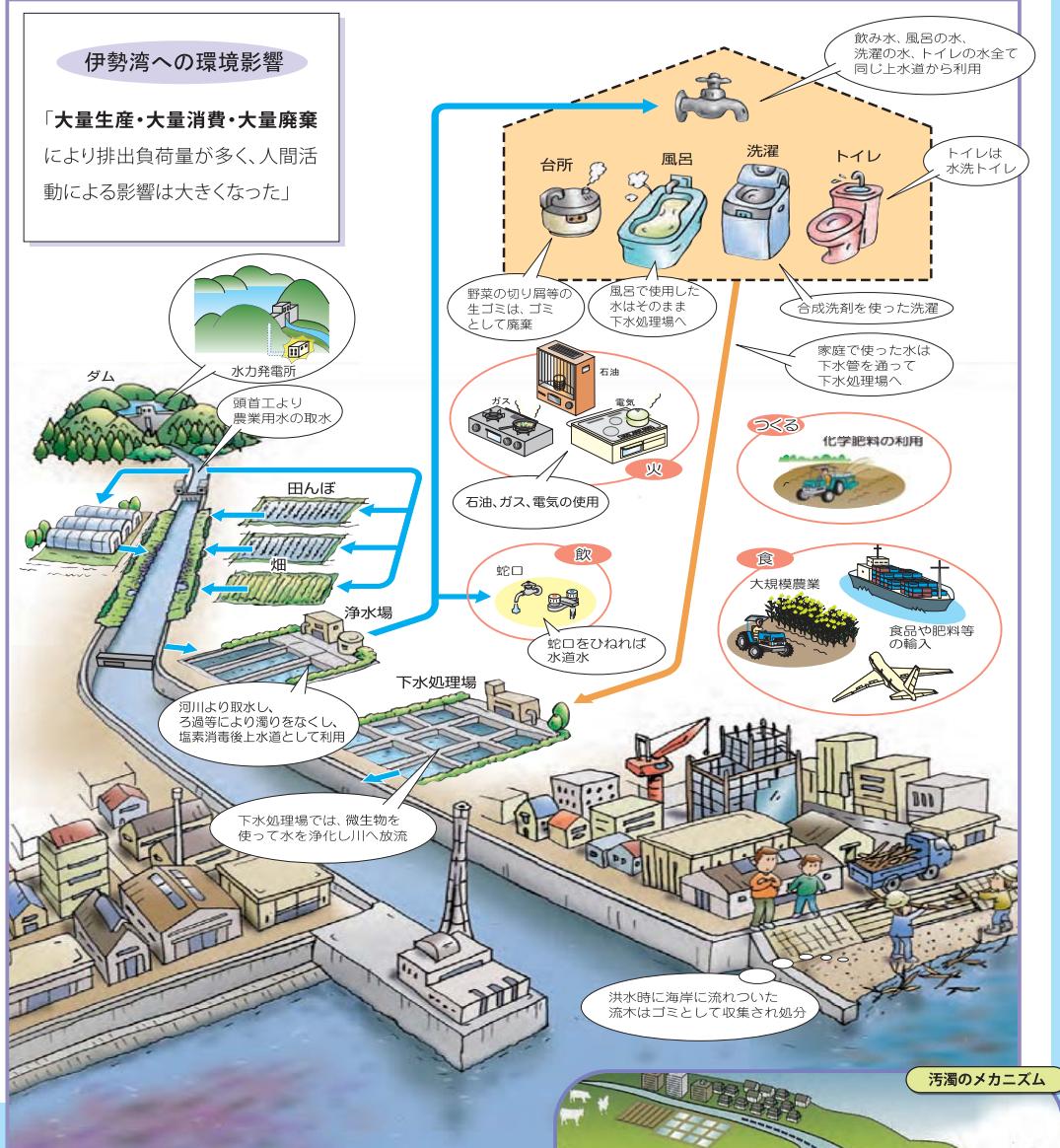
出展：愛知県水産課資料、三重県水産物供給チーム資料 以上のデータを基に作成

生活様式の変化

生活で使用する燃料：木が主だった頃（昔）



生活で使用する燃料：石油、ガス、電力の時代へ（現在）



海苔の養殖風景

1940年代の三重県伊勢市北浜
写真提供：伊勢湾漁協村松支所

